

ごみ排出実態調査の実施状況について

1 目的

区内の家庭ごみと事業系ごみについて、ごみ量及び性状等の調査を行うとともに区民・事業者の意識や取り組み状況等を把握する。得られたデータは、ごみの減量化と資源物の再生利用等の推進を図る基礎資料にするとともに、一般廃棄物処理基本計画の見直し及び循環型社会の推進に向けた各種施策立案に活用する。

2 調査期間

令和元年6月～8月

3 調査内容

(1) 家庭系ごみ排出原単位調査

調査対象となるごみの集積所に調査員を派遣し、世帯人数など簡単なヒアリングを行うとともに、ごみの重量を測定する。

- ・調査対象数 400 世帯
- ・実施時期 6月10日(月)～6月22日(土)(日曜日を除く)

(2) 家庭系ごみ組成分析調査

ごみの集積所から無作為にサンプルを収集し、ごみの組成を調査する。

- ・サンプル量 約2.6t
- ・実施時期 6月25日(火)～7月9日(火)(日曜日を除く)

(3) 区民アンケート調査

無作為に抽出した世帯を対象に、郵送により実施。

- ・調査対象数 2,000 世帯
- ・実施時期 調査票の発送 6月12日(水)
回答締切 6月28日(金)

(4) 事業所アンケート調査

無作為に抽出した事業所を対象に、郵送により実施。

- ・調査対象数 5,000 事業所
- ・実施時期 調査票の発送 7月24日(水)
回答締切 8月9日(金)

(1)～(4)の各調査については、予定通り終了し、現在調査結果の集計を行っている。

4 今後の予定

調査結果の集計ののち、中央区のごみ排出実態についての分析を行い、今年度中を目途に調査報告書を作成する。

調査報告書については、来年度に予定している中央区一般廃棄物処理基本計画の改定の基礎資料として活用する。

5 受託業者

株式会社ダイナックス都市環境研究所

6 区民等への周知

調査報告書については今後、区のホームページに掲載する予定である。